

**【お問い合わせ先】**

キャタピラー

渉外・広報室

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1

TEL: 045-682-3576 FAX 045-682-3690

本資料はCaterpillar米国本社が2022年1月28日に発信したプレスリリースを日本語に翻訳し、みなさまのご参考に提供するものです。  
本資料の正式言語は英語であり、その内容については英語が優先します。

## Caterpillar が 2021 年第 4 四半期及び通年業績を発表

- 第 4 四半期の売上高は 23% 増、通年の売上高は 22% 増
- 第 4 四半期の 1 株当たり利益は 3.91 ドル、調整後 1 株当たり利益は 2.69 ドル
- 通年の 1 株当たり利益は 11.83 ドル、調整後 1 株当たり利益は 10.81 ドル
- 力強い営業キャッシュフローを受け、2021 年末の全社現金残高は 93 億ドル
- 通年で、配当と自社株買いによる 50 億ドル相当の株主還元を実施

	第 4 四半期		通年	
	2021	2020	2021	2020
(単位：10 億ドル、但し 1 株当たり利益除く)				
売上高	\$13.8	\$11.2	\$51.0	\$41.7
1 株当たり利益	\$3.91	\$1.42	\$11.83	\$5.46
調整後 1 株当たり利益	\$2.69	\$2.12	\$10.81	\$6.56

(イリノイ州ディアフィールド発) ——Caterpillar Inc. (NYSE: CAT) は本日、2021 年第 4 四半期および通年業績を発表しました。

第 4 四半期は、売上高が 138 億ドル（前年同期の 112 億ドルに比べ 23% 増加）、営業利益率が 11.7%（前年同期：12.3%）、1 株当たり利益が 3.91 ドル（前年同期：1.42 ドル）、調整後 1 株当たり利益が 2.69 ドル（前年同期：2.12 ドル）となりました。なお、この第 4 四半期の調整後 1 株当たり利益には、実効税率が予想より少なかったことが反映されています。

通年では、売上高が 510 億ドル（前年の 417 億ドルに比べ 22% 増加）となりました。この増加には、製品・サービスに対するエンドユーザー需要の拡大とディーラー各社の在庫変動の影響が反映されています。ディーラー各社は、2020 年に 29 億ドル分の在庫を削減しましたが、2021 年はほぼ増減なく維持しました。また、営業利益率は 13.5%（前年：10.9%）、

1株当たり利益は11.83ドル（前年：5.46ドル）、調整後1株当たり利益は10.81ドル（前年：6.56ドル）となりました。

CaterpillarのJim Umpleby（アンプレビー）会長兼CEOは次の様に述べています。「世界中の社員が、難しい激動の事業環境の中でレジリエンスを示し続けてくれたことを誇らしく思っています。当社は、2019年インベスターデー目標で掲げた長期目標に一致する調整後営業利益率と建設機械・エネルギー・運輸（ME&T）部門のフリーキャッシュフローを達成しました。サプライチェーンの制限が続く中でも、当社の社員たちは、『長期的な収益性の高い成長』に向けた戦略を継続的に実行しつつ、顧客需要を満たすために奮闘しています」。

なお、調整後1株当たり利益は、2021年分には年金およびそれ以外の退職後給付（OPEB）制度の再測定による時価評価益および事業再構築費用が含まれておらず、2020年分にはOPEB制度の再測定による時価評価損および事業再構築費用が含まれていません。GAAP以外の財務測定値に対応するGAAP測定値の調整については、付属資料14ページをご覧ください。

\*1

2021年は通年で、全社営業キャッシュフローが72億ドルとなりました。また、27億ドル相当のCaterpillar普通株式の買戻しと23億ドル相当の配当金の支払いを実施しました。結果、年度末の全社現金残高は93億ドルとなり、引き続き力強い流動性が確保されています。

以上

\*1

<https://www.caterpillar.com/content/dam/caterpillarDotCom/releases/4q21/4q21-caterpillar-inc-financial-results.pdf>

以上

#### キャタピラー社について：

Caterpillar Inc.は、1925年以来お客様がより良い世界を構築できるよう支援してきました。持続可能な進歩を可能にし、すべての大陸で前向きな変化を推進しています。2021年の売上は510億ドルで、Caterpillarは建設及び採掘設備、ディーゼルおよび天然ガスエンジン、産業用ガスタービン、ディーゼル電気機関車の世界有数のメーカーです。製品ライフサイクル全体を通じて提供されるサービス、最先端のテクノロジー、および数十年にわたる製品の専門知識により、Caterpillarは他とは一線を画し、お客様の成功を支援する卓越した価値を提供します。同社は主に、建設業、資源産業、エネルギー・運輸の3つの主要セグメントを通じて事業を展開しており、金融商品セグメントを通じて金融及び関連サービスも提供しています。また、1963年以来、Caterpillar社は、半世紀以上にわたって、日本に重要な拠点を構えています。特に、主力製品である油圧ショベルの開発・製造をリードし、時代の先端を行く製品と技術を世界へ発信しています。